

子育て通信

ポラン



第115号 平成28年5月25日発行
 355-0361
 埼玉県比企郡ときがわ町桃木452
 子育て支援センター“ときがわ”
 はなぞの保育園内
 電話 0493(65)2655

ホームページもご覧ください

巻頭言

叱(しか)る

昔のこと。私の家では、小学生になると、地産霊園の先にある書道塾に習字の稽古に行かされた。厳しい先生だった。ある雪の朝、積もった雪に足を取られ、兄や姉がやっとたどり着いた時には、開始時間を過ぎていた。すると先生が、仁王様のごとく玄関に立っていて、「時間に遅れるとは何事か。帰れー！」と一喝されたという。兄姉は泣く泣く帰ってきた。

厳しいことで知られる私の父も、それはあんまりではないかと、先生のお宅へ出かけていくと、先生は父の来るのを待っていて、こう言われたという。

「柳瀬君、帰す方もつらいぜー。」

「時間を守るは、道を学ぶ者の第一歩である。」と、常々おっしゃっていた先生であった。

つらくとも、子どもを育てるには、叱らねばならぬ。

柳瀬 寛洲



6月の予定



月	火	水	木	金	土
		1 開放・相談 ほのぼの カンガル	2 開放・相談	3 ポランひろば (わらべうた)	4 開放・相談
6 開放・相談	7 開放・相談 どんぐりクラス (建具会館)	8 開放・相談 ほのぼの カンガル	9 開放・相談	10 ポランひろば (おはなし会 おやつ試食)	11 開放・相談
13 開放・相談	14 開放・相談 ぐりクラス (玉川公民館)	15 開放・相談 ほのぼの カンガルー	16 開放・相談	17 ポランひろば (音あそび)	18 開放・相談
20 開放・相談	21 開放・相談 ぐらクラス (せせらぎホール)	22 開放・相談 ほのぼの カンガル	23 子育て講演会 (居関達彦先生) 開放なし	24 ポランひろば (川あそび) 本郷の川	25 開放・相談
27 開放・相談	28 開放・相談	29 開放・相談 ほのぼの カンガル	30 開放・相談		

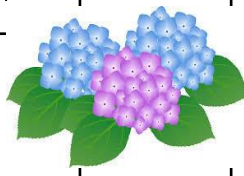
ポランひろば
 (はなぞの保育園)
 AM10:30~
 ほのぼのカンガルー

(はなぞの保育園)
 PM1:30~

どんぐりクラス
 (建具会館)
 AM10:30~

ぐりクラス
 (玉川公民館)
 AM10:15~
 (0歳児対象)
 AM11:00~
 (大きい子対象)

ぐらクラス
 (せせらぎホール)
 AM10:30~





日時 6月23日(木)AM10:00~
AM11:30(受付AM9:45~)
場所 はなぞの保育園ホール
講師 居関 達彦さん
(エール社体育指導員)

*参加券 事前購入・・・200円 当日・・・300円
*申し込み 5月23日(月)~6月22日(水)
*保育あり (先着10名程度) 保育料・・・300円

わらべうた

えっちらこ

ひざをたてすわり、足の間に子どもを入れて背中に手をまわして左右に揺する。

2/4

えっちら	こ	えっちら	こ	えっちら	えっちら	こ	げ	ぼ
えびす	か	だいこ	か	こっちゃん	ふく	か	み	よ



つかまり立ちの時期に
大きくなったら
みぎのて
れこぞ

絵本をどうぞ



にしまきかよこ 絵と文
こぐま社

『わたしのワンピース』

小さい頃から 縫い物に興味のあった私が出会った絵本です。
「ミシンカタカタ・・・」1枚の白い布がステキなワンピースになりました。
ページを開くたび模様が変わってワクワクして見ていました。
絵本から飛び出したようなうさちゃん人形を作ってみました。
5歳の息子もうさちゃん人形を見ると喜んでくれました。将来、私のように服作りに興味を持ってくれるといいなあ・・・とひそかに思っています。
ポラン利用者・保護者 永井美香



ポランひろば第2週の「おはなし会」は、
サークル「おはなしホテル」の皆さんが協力し
て下さっています。「おはなしホテル」のメン
バーは、卒園児と在園児のお母さんたちです。

支援センターの窓から

<ここもときがわの楽しい場所だよ！>

月曜日は、ロコミ散歩の日です。ご自宅近くの散策場所をみんなに紹介してくれる利用者さん。今日は本郷地区。せせらぎホール駐車場に集合し、バス停を横目に県道を通る車に気をつけながら横切ります。住宅街を抜けると、そこはもう別世界。カエルの声と鳥のさえずり・・・森の中に一瞬まぎれたかの気分。

「これ、食べられますよ!」と差し出されたのはどどめ。(桑の実)ほおぼると懐かしい味がしました。初めて食べたあろう子どもたちも、口のまわりを紫色に染めてどどめの味を楽しみました。さて、その先を歩いていくと・・・うあ～見たこともないような大きな大きなおたまじゃくしがうじゃうじゃいる! うしがえるのおたまじゃくし! 網で1匹すくってみたら・・・もう足が生えかけていてじーっとこちらを見ているようでした。頭を寄せ合って見入る子どもたちも、「何これ～!？」とおっかなびっくりで眺めました。

田んぼのわきに生えている雀のてっぽうをピーッとやらしてみたり、シロツメクサでお花の冠を編んだり・・・子どもと一緒に歩くことで、幼い頃遊んだ記憶がよみがえってきたお母さんたちでした。

編集後記

”子育て中の楽しみ”

お子さんと一緒に過ごすことで思い起こされる記憶や出来事があるものです。子どもの頃感じたその感覚を再び感じることは、とても幸せな気持ちになります。「草笛が鳴らせた!」大人だってワクワクしますね。

五十嵐民江